

生活を豊かにする楽しい活動

地域を明るくする社会活動

高壮だより水戸



早春 弘道館 写真提供/三富 勝夫

高齢者は要注意

今、国民の4人に1人が65歳以上という超高齢社会を迎え、世界に冠たる長寿国になることは慶祝されるべきですが、現実には高齢者を取り巻く憂慮される面も出てきております。特に、詐欺被害においては、被害にあっても、さまざまな事情で、被害届を出す人が少なくなっていると言われております。

交通事故死者数に占める高齢者の割合が過去最高

平成27年中の65歳以上の高齢者の交通事故死者数は、全体の54%超で、死者数の半分以上となっております。死者数に占める高齢者比率を少しでも下げたいものと願っております。

刑事事件のなかで高齢者の被害が増加

刑事事件の発生数は減少していますが、その被害者のなかで高齢者が占める割合は増加しております。高齢者は、あらゆる犯罪の被害者(鴨)利用されやすい相手と見られております。鴨にされないように警戒しなければなりません。

振り込め詐欺の被害者の八割以上が60歳以上

振り込め詐欺の被害が多発しております。特にその手口はオレオレ詐欺、融資保証金詐欺、還付金等詐欺、架空請求詐欺等と新手法のものが出てきております。被害者は八割以上が60歳を超えております。まさに鴨として狙われております。高齢者がコツコツと蓄えたものを瞬時にだまし取る、とは許せない犯罪です。

春夏秋冬、いつでも素晴らしい姿をみせてくれる弘道館。水戸唯一、随一の史跡である弘道館は日本遺産にも登録され水戸の歴史をそのままの形で見せてくれています。
十何年前から弘道館の写真を撮りだし、今では月に3、4回は通っています。そしてこの古き館を訪れるたびに私を新しい魅力で迎えてくれます。

子どもの頃に行ったことはあるが最近は何となく、また梅の季節、桜の時期には訪れるが、という人もいらっしゃるでしょう。しかし晩秋から初冬の静かな庭の風景もなかなか捨てがたいし、初夏の緑と雨の季節もまた格別です。
いつ行っても心静かに水戸の歴史の心髄を感じることができるといっていいかもしれません。是非また訪れてみてはいかがでしょうか。三富勝夫が弘道館です。

謹賀新年



新年のごあいさつ

明るく豊かな 長寿社会に向けて

水戸市長 高橋 靖



あけましておめでとござい
ます。

会員の皆様には、輝かしい新春
をお迎えのごことお慶び申し上げ
ます。また、日頃より本市の福祉
行政の推進にご理解とご協力を
賜り、心から感謝申し上げます。

さて、我が国は既に超高齢社会
を迎え、国民の4人に1人が高齢
者となっております。本市におい
ても2015年に高齢化率が25%
を超えました。このような中、高齢
者のみの世帯や認知症高齢者の増
加、介護給付費の増大など、高齢
者を取り巻く状況は変化を続けて
おり、それらに応じた取り組みが
求められております。

期待される クラブの活動を！

水戸市高齢者クラブ連合会
会長 菊池 興安



本市では、「住み慣れた地域で、
ともに支えあい、助けあう安心の
まち・水戸」を目指すべく、市民の
皆様の支えあい、助けあいの精
神のもとで、誰もが安心して暮
らせる地域づくりに取り組んでい
るところです。高齢者クラブの皆
様におかれましては、会員同士の
生きがいづくりや健康づくりをは
じめ、一人暮らし高齢者の見守り
や子どもたちとのふれあい、クラ
ブの枠を超えた地域交流など、活
発な活動を展開されており、本市
の地域福祉にとって欠かせない存
在となっております。このような
皆様のご尽力に厚くお礼を申し上
げます。長い人生の中で培われた
皆様の豊かな知識や経験は非常に
貴重なものであり、今後とも地域
や次の世代へお伝えいただきなが
ら、明るく豊かな長寿社会のより
一層の推進にご貢献いただけませ
う。期待いたしております。

あけましておめでとござい
ます。会員の皆様には、お健やか
に新春をお迎えになられたこと
と心からお慶び申し上げます。

私たち水戸市高齢者クラブ
は、全国の仲間とともに5カ年
計画の全国100万人会員の
増強に取り組み、前年度に「会
員増強運動特別賞」を授与され
たあとをうけて、昨年も各単位
クラブ会長や会員の皆様の努力
が続けられ、新たな会が発足
したり、休止していた会が復活

地域づくりを担う 高齢者クラブの 活動に期待

社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
会長 保立 武憲



新年あけましておめでとござい
ます。皆様におかれまして
は、「ご家族お揃いで輝かしい新
年をお迎えになられたことと心
よりお慶びを申し上げます。

水戸市高齢者クラブ連合会の
皆様には、日頃から会員同士の
強い連携を通して、クラブの発展
と地域社会づくりにご尽力され
ておりますことに、敬意と感謝
を申し上げます。
また、水戸市社会福祉協議会
の事業運営に対しまして、多大
なご支援ご協力を賜り厚くお礼
を申し上げます。

されたりしました。
昨年は、5月に連合会総会、
6月に芸能発表会、8月に作品
展、10月にスポーツ大会、11月に
クラブ大会などが予定通り実
施され、さらに11月に水戸市で
世界オセロ大会が行われるプレ
イイベントとして、9月に市長杯
のオセロ大会が盛大に行われま
した。

平成29年も、各地域の特性に
合わせて、新たな目標のもとに、
楽しい活動を展開したいと思い
ます。そのためには皆様各位の

我が国における高齢化率は、
2060年には40%近い水準に
まで達するといわれておりま
す。総人口に占める高齢者人口
の割合が高いということは、地
域で生活をしている…すなわち
社会を構成している高齢者の数
が多いということであり、地域づ
くりをしていくにあたって、高齢
者の果たす役割は極めて大きく
なると考えます。若い人たちに
引き継ぎ任せていくことも大切
という部分もあるでしょう。しか
しながら、高齢者だからこそ人
生経験も豊富で知識も十分持っ
ており、良き地域をつくること
の大切さ、重要なことも理解
していることでしょうか。毎日を
健康に元気に暮らしながら、地
域での見守りや助け合いなど各
種団体とも連携し、安全安心で
住み良いまちづくりを推進して
いただけております。新年にあ
たり、貴連合会の充実発展と、会員
皆様のご健勝とご活躍をご祈念
申し上げます。

健康管理はもちろん、地域の会
員の親睦を図り、相互の見守り
が必要であると思っております。
会員の皆様が地域のリーダー
となって、未加入の方たちを
勧誘し、より大きく強い組織体
にしたいと念願しております。
皆様のご健勝を祈念すること
もに本年も大いに頑張り、充実
した年にしたいと思います。

合せて、新たな目標のもとに、
楽しい活動を展開したいと思い
ます。そのためには皆様各位の



わたしたちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--	--

第40回水戸市高齢者クラブ大会

平成 28 年 11 月 16 日

受賞者と参列の会員約300人が出席し、茨城県立県民文化センター小ホールにおいて盛大に大会が催された。

当日は、晴れの式典を祝福するようになさわやかな晴天に恵まれた。

開式にあたり、菊池会長から高齢者クラブの仲間同士のつながりがいかに大切かとの式辞があった。

表彰に移り、役員特別表彰20名、会員特別表彰17名、会員一般表彰43名、団体表彰3クラブの受賞者の名前が読み上げられ各代表者が壇上において表彰状・記念品を菊池会長、高橋市長から手渡された。

表彰の後はお楽しみのアトラクション。今回の演目は、千束高齢者クラブの佐藤一政さんのギター弾き語り、常陸太田市老連からお招きした、小林一久さん率いる瑞龍白鷺会の皆様による歌謡舞踊。佐藤さんの華麗なギターさばきと歌声が会場を魅了した後、瑞龍白鷺会の演目「元禄名槍譜 俵屋玄藩」は、おなじみ赤穂浪士討ち入りの一場面で会場は大いに盛り上がり、大きな拍手を持って全日程を盛会のうちに終了した。

続いて、当日ご出席いただいた来賓の、高橋水戸市長、小室水戸市議会副議長、保立水戸市社会福祉協議会会長から、本日の受賞者に対する祝意と励ましの言葉をいただき、最後に大会宣言を提案、満場一致の拍手を受けて承認され滞りなく式典を終了した。

式典の後は、お楽しみのアトラクション。今回の演目は、千束高齢者クラブの佐藤一政さんのギター弾き語り、常陸太田市老連からお招きした、小林一久さん率いる瑞龍白鷺会の皆様による歌謡舞踊。佐藤さんの華麗なギターさばきと歌声が会場を魅了した後、瑞龍白鷺会の演目「元禄名槍譜 俵屋玄藩」は、おなじみ赤穂浪士討ち入りの一場面で会場は大いに盛り上がり、大きな拍手を持って全日程を盛会のうちに終了した。

大会宣言



大会宣言朗読
佐々木国雄副会長

水戸市高齢者クラブ連合会が創立された昭和38年は、経済的な発展を遂げつつあり、将来に明るい展望を抱かせる年であるとともに、世間を騒がせる重大な事件の発生もみられ、21世紀へと続く激動の歩みを予感させる年でもありました。以来、半世紀以上の月日の中で、私たちは常に仲間との絆を深く結び、地域とのかかわりを大切にしながら豊かな経験を積んでまいりました。

今日の超高齢社会といわれる時代において、私たち自身の生きがい活動の実践はもとより、社会参加、介護予防活動の推進母体として、若い世代や地域団体とも連携するなど、新しい課題に対処していく必要があります。また、介護保険制度の見直しに伴う「新地域支援事業」など、地域に根差した活動にも大きな期待が寄せられています。

そこで、私たちは、これまでの活動経験と地域とのつながりを活かし、日常の生活を心豊かに過ごしながら、地域でお互いに交わす見守りや、支え合う仲間の活動を通じて、安全・安心な暮らしを求め、積極的に社会活動を展開していかなければなりません。

本日、ここに集う高齢者クラブ代表は、受け継がれた活動に思いを馳せ、未来に向けて力強く踏み出す道標(みちしるべ)として、全国統一テーマである「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のスローガンのもと、自主・協同のシニアライフの構築を目標とし、次の事項の実践を宣言します。

- 一.全国老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進
- 一.「老人クラブ21世紀プラン」「健康・友愛・奉仕」運動の推進
- 一.健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 一.社会貢献の支え手として、地域諸団体との連携の推進
- 一.社会保障制度の充実のための活動の推進
- 一.「老人の日・老人週間」の取り組みの推進

平成 28 年 11 月 16 日
第 40 回水戸市高齢者クラブ大会



主催者



受賞者にお祝いの言葉を述べる菊池市高連会長



来賓(高橋市長、小室副議長、保立社協会長)と受賞者代表



役員特別表彰代表
高野 明様



会員特別表彰代表
篠原 利様



会員一般表彰代表
市村よし子様



佐藤一政様(千束高齢者クラブ)の心に響くギター弾き語り



団体表彰代表：城東あづま会
大森昌徳会長



受賞者代表謝辞を述べる磯崎孝子様



瑞龍白鷺会による「元禄名槍譜 俵屋玄藩」



小林一久様の舞踊「北斗の星」

受賞おめでとう

ございます

【役員特別表彰】

【会員一般表彰】

- 杉山 威雄
- 磯崎 孝子
- 庄司 忠男
- 中野 和子
- 郡司 茂
- 中村 昭
- 福地 幸一郎
- 茂垣 利栄
- 高野 明
- 上田 昇
- 菊池 とき子
- 小堀 美代子
- 石井 俊彦
- 小泉 ともみ
- 谷川 智子
- 榎沢 勇
- 根本 勝
- 関根 善一
- 高畑 健児
- 角田 宗明
- 龍崎 イト
- 荻津 江
- 木村 俊男
- 中村 ユキ
- 館野 猛
- 田村 政信
- 橋本 昇
- 森田 江
- 石島 一夫
- 五月 三男
- 森谷 百合子
- 岩間 ひさ子
- 安 幸子
- 川津 次男
- 篠原 利
- 内藤 スイ
- 鷹 定男
- 杉谷 きみ子
- 小森 壽子
- 辻 三ツ子
- 黒澤 たみ子
- 埴 登美子
- 野澤 美子
- 三村 雅子
- 中野 きみ子
- 古川 三枝子
- 嶋内 壽子
- 小貫 はる子
- 渡邊 榮夫
- 今井 幹夫
- 秋山 稔
- 丹野 きよ
- 館脇 忠介
- 鈴木 ユミ
- 清水 猛
- 富田 和子
- 関谷 隆
- 小内 榮子
- 竹内 光子
- 飯野 すゑ
- 部 美恵子
- 宮下 敏子
- 堀 君子
- 上久 保子
- 小川 友子
- 笹嶋 洋子
- 川野 澄子
- 高野 昭
- 小島 勇
- 鈴木 一郎
- 海老 京子
- 坂場 甫江
- 入野 和枝
- 伊東 恵
- 佐藤 昌
- 菅 次枝
- 出谷 玲子
- 角田 次枝
- 平石 正男
- 市村 よし子
- 渡里 坏
- 酒門 睦
- 城東 あづま会

わたしたちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています

